

【蒲島県政3期目】創造的復興に向けた重点10項目について

総務常任委員会資料
平成30年6月議会 知事公室

H30.5.31時点

項目名 [担当部]	H28 (2016) 年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H31 (2019) 年度末の 到達イメージ
① 「すまい」の再建 [健康福祉部、土木部]	・避難所の解消 (11/18) ・仮設住宅の供与 ・応急仮設住宅の整備完了 (11/14)	・住まい再建に向けた支援(相談窓口の設置等) ・くまもと型復興住宅の推進 ・宅地復旧、住宅耐震化補助 ・二重ローン対策 ・被災者意向調査(年間2回実施) ・災害公営住宅の整備、既存公営住宅等への移行支援	・住まいの再建4つの支援策 ①リバースモーゲージ利子助成 ②自宅再建利子助成 ③民間賃貸住宅入居費助成 ④転居費助成 仮設住宅入居世帯の延長理由に応じた個別・重点的な対応 ・被災者に応じた仮設住宅の供与期間の延長	仮設住宅等入居世帯数 20,225(H29.5月)→14,477(H30.5月末) 災害公営住宅着手率 約73% 西原村12戸整備(6月) H30年度末 635戸(約37%)整備予定 H30.7月までの供与期間満了者のうち約4割が再建済み(H30.5.14時点) 緊急通報システム設置数 1,172(H30.3月末)	被災者の意向に沿った「すまい」の再建・確保を完了
② 災害廃棄物の処理 [環境生活部]	・市町村仮置場の開設 ・災害廃棄物処理実行計画の策定 ・県二次仮置場の整備、運営 ・地方財政負担の最小化	・災害廃棄物処理実行計画の改訂 ・公費解体 ・災害廃棄物の処理	・災害廃棄物処理概ね完了	概ね完了	発災後2年以内(平成30年4月まで)に災害廃棄物の処理を完了
③ 阿蘇へのアクセスルート(道路、鉄道)の回復 [土木部、企画振興部、農林水産部]	【R57(北側)】 ・ルート決定 ・工事着手 (現道) ・無人施工	・トンネル工事契約 ・架け替え位置の決定 ・橋梁形式の決定 【阿蘇大橋ルート】 ・橋梁工事契約 【飯山ルート】 ・暫定開通 【長陽大橋ルート】 ・応急復旧により開通(8/27)	早期開通に向け整備促進 早期復旧に向け整備促進 早期本格復旧に向け整備促進 早期本格復旧に向け整備促進 県砂防・治山工事の実施 【JR】豊肥本線復旧事務所の設置、JR復旧工事の実施(肥後大津駅~立野駅間の先行的な復旧工事)	2020年開通 未定 2020年開通 未定 未定 H30年度末 9/17箇所 工事完了予定 未定 3月着工 南阿蘇鉄道復旧工事(南阿蘇鉄道(株) 立野駅~中松駅間)	県として最大限の働きかけを行い、国と連携して早期の復旧を図る 全線復旧時期は現在実施中の詳細な調査設計結果等を踏まえ判断
④ 熊本城の復旧 [教育庁、土木部]	・熊本城復旧基本方針の策定(市)	・熊本城復旧基本計画策定支援 ・熊本城復旧基本計画の策定(市) ・天守閣復旧工事着手(市) ・熊本城天守閣災害復旧(市) ・熊本城天守閣災害復旧に伴う財政的支援 ・重文等復旧工事着手(市) ・重要文化財建造物、石垣、復元建造物等復旧(市) ・熊本城重要文化財建造物等復旧に伴う財政的支援 ・熊本城復旧復興に伴う人的支援	・見学通路の設置(市)	・大天守外観復旧 2021年復旧完了 2038年復旧完了	2019年(H31年)国際スポーツ大会までに、熊本市とともに復興のシンボルとして天守閣を復旧
⑤ 益城町の復興まちづくり [土木部]	【熊本高森線(益城中央線)4車線化】 都市計画決定 事業認可 【益城中央被災市街地復興土地区画整理事業】	意向調査アンケート 意向調査ヒアリング ・測量・詳細設計・境界立会 ・用地取得手法検討 ・用地交渉着手 ・用地買収 ・益城復興事務所開所(4/2) ・町都市計画決定(3/8) ・県施行協定締結(3/16) ・事業計画書作成 ・用地交渉着手 ・用地先行買収	建物等調査着手率85.7% 用地取得率11.1% ・モデル地区の先行整備	熊本高森線の4車線化について、平成31年度までにモデル地区を先行整備~以降順次整備	

現時点

※現時点の状況をとりとめたものであり、今後の状況に合わせて、内容修正等を行う。
 ※赤: 前回(11/30時点)からの変更点 ※青: 既に達成・完了した取組み ※黄: 復旧・復興の進捗のメルクマールとなるもの

